

広島商船高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	システム構築				
科目基礎情報								
科目番号	1944021	科目区分	専門 / 必修					
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2					
開設学科	流通情報工学科	対象学年	4					
開設期	通年	週時間数	2					
教科書/教材	参考書: 「Linux標準教科書」、「Linuxサーバー構築標準教科書」							
担当教員	岩切 裕哉							
到達目標								
(1) Linuxサーバの構築と設定方法を理解する。 (2) Linux OSのコマンド操作を理解する。 (3) Linux OSの基本的事項を理解する。 (4) 各種Linuxサーバの役割を理解する。								
ループリック								
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安					
評価項目1	Linux環境の設定内容を理解し、自ら設定をカスタマイズできる。	Linuxの設定内容を理解できる。	Linux環境の設定内容を理解していない。					
評価項目2	各種Linuxサーバの設定方法を理解し、自ら設定をカスタマイズできる。	各種Linuxサーバの設定方法を理解できる。	各種Linuxサーバの設定方法を理解していない。					
評価項目3	LinuxOSのコマンド操作を理解し、自ら様々な制御コマンドを使いこなせる。	LinuxOSのコマンド操作を理解できる。	LinuxOSのコマンド操作を理解していない。					
評価項目4	Linux OSの基本的事項を理解し、ファイルパーミッションなどの適切な設定について検討できる。	LinuxOSの基本的事項を理解している。	Linux OSの基本的事項を理解していない。					
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	Linux環境下で代表的なサービスのインストールと設定を行い、情報システムの構築方針ならびに運用方針などを検討する能力を養う。							
授業の進め方・方法								
注意点	(1) LinuxOSはこれまで操作してきたWindowsOSと大きく環境が異なるため、前回授業の理解を確実にし、単元ごとに遅れが出ないようにすること。 (2) 学習内容についてわからないことがあれば、積極的に調査するとともに、質問も積極的に行うこと。							
授業の属性・履修上の区分								
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
前期	1stQ	1週	ネットワークサーバーの代表的なOSとして利用されているLinuxの概要を学ぶとともに、CentOSを実際に仮想環境にインストールする。また、今後、様々な設定を行うための、初期設定を行う。					
		2週	ネットワークサーバーの代表的なOSとして利用されているLinuxの概要を学ぶとともに、CentOSを実際に仮想環境にインストールする。また、今後、様々な設定を行うための、初期設定を行う。					
		3週	ネットワークサーバーの代表的なOSとして利用されているLinuxの概要を学ぶとともに、CentOSを実際に仮想環境にインストールする。また、今後、様々な設定を行うための、初期設定を行う。					
		4週	Linuxを制御するために修得が必要な基本的事項について学ぶ。また、コマンドによるLinux制御を学ぶ。					
		5週	Linuxを制御するために修得が必要な基本的事項について学ぶ。また、コマンドによるLinux制御を学ぶ。					
		6週	Linuxを制御するために修得が必要な基本的事項について学ぶ。また、コマンドによるLinux制御を学ぶ。					
		7週	Linuxを制御するために修得が必要な基本的事項について学ぶ。また、コマンドによるLinux制御を学ぶ。					
		8週	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ					
後期	2ndQ	9週	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ					
		10週	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ					
		11週	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ					
		12週	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ					

		13週	Liunxにおけるリモートアクセスとセキュリティ設定	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ
		14週	Liunxにおけるリモートアクセスとセキュリティ設定	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ
		15週	Liunxにおけるリモートアクセスとセキュリティ設定	Linuxの制御を遠隔で行うためのリモートアクセスの概要と鍵交換方式によるセキュアなリモートアクセス手法の導入手法について学ぶ
		16週	前期末試験 答案返却・解説	
後期	3rdQ	1週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		2週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		3週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		4週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		5週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		6週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		7週	FTPサーバ, Webサーバの構築	ファイル共有やデータ公開のために一般的に用いられるFTPサーバやWebサーバの構築を行う。また、実際にサービスとして運用する場合の適切な権限設定について検討を行う。
		8週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
	4thQ	9週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		10週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		11週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		12週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		13週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		14週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		15週	クラウドサーバのインストール	クラウドサービスの概要を理解するとともに、実際に、クラウドサーバを構築する。
		16週	学年末試験 答案返却・解説	

評価割合

	試験	課題	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	30	30	60
専門的能力	40	0	40
分野横断的能力	0	0	0